

3 研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
藤森研司	電子レセプト分析による H.pylori 除菌の状況.	The GI FORFRONT.	14(2)	54-56.	2019
藤森研司	DPC データから見た DIC 治療とアウトカムの現状	Thrombosis Medicine.	9(2)	142-145	2019
藤森研司、桜澤邦男、中藤 真一	骨粗鬆症治療薬の継続率、順守率の分析における電子レセプトデータベースの活用	日本骨粗鬆症学会雑誌	5(2)	69-76.	2019
藤森研司、桜澤邦男、中藤真一	電子レセプトデータベースを用いた骨粗鬆症治療薬の薬剤変更による継続率、順守率の検討	日本骨粗鬆症学会雑誌	5(3)	75-81.	2019
桜澤邦男、藤森研司	広域抗菌薬使用時の血液培養実施率に関連する要因に関する研究—DPC データを用いた臨床指標の構築と評価—	日本診療情報管理学会誌	31(1)	21-28	2019
藤森研司、桜澤邦男、中藤真一	電子レセプトデータベースを用いた骨粗鬆症治療薬の大腿骨近位部骨折予防効果の検討	日本骨粗鬆症学会雑誌	6(1)	25-32	2020
Yuichi Nishioka, Sadanori Okada, Tatsuya Noda, Tomoya Myojin, Shinichiro Kubo, Shosuke Ohtera, Genta Kato, Tomohiro Kuroda, Hitoshi Ishii, Tomoaki Imamura.	Absolute risk of acute coronary syndrome after severe hypoglycemia: A population - based 2 - year cohort study using the National Database in Japan.	Journal of Diabetes Investigation.	11 (2)	426-434	2020
小林美亜、瀬戸僚馬	「情報共有シート」の開発と「回復期等移行チェックリスト」の電子化	看護管理	30(4)	364-371	2020

Seitaro Suzuki, Tatsuya Noda, Yuichi Nishioka, Tomoaki Imamura, Hideyuki Kamijo, and Naoki Sugihara.	Evaluation of tooth loss among patients with diabetes mellitus and upper respiratory inflammation using the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan.	International Dental Journal.	published online; 2020 Feb.)		2020
町田二郎、安樂喜久、 藤田清美、山田浩二、 山内布美子、西岡智 美、小妻幸男、堀田春 美、宮下恵里、副島秀 久、益田ひろみ、荒木 祐太、谷川和代、依光 茂太	Basic Outcome Master を用いた大腿骨 近位部骨折地域連携クリニカルパスによ る地域連携医療のアウトカム分析：第1 報	日本クリニカルパ ス学会誌	22	22- 29	2020
町田二郎、安樂喜久、 藤田清美、山田浩二、 山内布美子、西岡智 美、小妻幸男、堀田春 美、宮下恵里、副島秀 久、山口浩司、佐方美 雪、前田美沙穂、大田 清美、林茂	Basic Outcome Master を用いた大腿骨 近位部骨折地域連携クリニカルパスによ る地域連携医療のアウトカム分析：第2 報	日本クリニカルパ ス学会誌	22	30- 37	2020
町田二郎、副島秀久、 他	Basic Outcome Master(BOM)version3.0 の改定方針と 意義	日本クリニカルパ ス学会誌	22	3-13	2020